

2022年度 東北学連春季競技会
CAFT Track & Field Challenge Meet for Spring 2022
要項

(競技会コード 22 6203 0001)

1. 主催 東北学生陸上競技連盟
2. 運営協力 一般財団法人 宮城陸上競技協会
3. 期 日 2022年4月2日(土)・3日(日)
第1日目 競技開始 9:00
第2日目 競技開始 9:00
4. 場 所 弘進ゴムアスリートパーク仙台 KOHSHIN RUBBER Athlete Park Sendai
(競技場コード043150)
〒983-0045 宮城県仙台市宮城野区宮城野2-11-6
TEL 022-256-2488

5. 競技種目 男子20種目
100m 200m 400m 800m 1500m 5000m
10000m 110mH 400mH 3000mSC
4×100m 4×400m 走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳
砲丸投 円盤投 ハンマー投 やり投

- 女子20種目
100m 200m 400m 800m 1500m 3000m
5000m 100mH 400mH 3000mSC
4×100m 4×400m 走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳
砲丸投 円盤投 ハンマー投 やり投

※ 太字になっている種目は1日目、他は2日目の種目とする。(予定)
ただし、エントリー人数によって変更する場合がある。

※ 参加者が5名に満たない種目は開催しない場合がある。

※ 下線が引いてある種目(投てき競技)については、一般・大学用/高校用と重さ別に分けて実施する。

※ 高等専門学校がリレーチームを作る場合は、1～3年のみ、あるいは4～5年のみでオーダーを組まなければいけない。

6. 出場規定 ①大 学 生：2022年度東北学生陸上競技連盟登録者
一般/高校生：2022年度(公財)日本陸上競技連盟登録競技者であること。
※申込締切日までに登録が完了している者。

②個人種目については1団体につき5名までとする。

③リレー種目については1団体につき2チームまでとする。

④同一競技者の出場種目数制限はない。

7. 参加料 ①1人1種目 大学・一般 1500円
高校生 500円
ただし、高等専門学校生については3年まで500円・4年以上は1500円とする。

②リレー1チーム 大学・一般 2000円
高校生 1000円
ただし、高等専門学校生については1～3年まででオーダーを組む場合1000円・4年以上でオーダーを組む場合は2000円とする。

なお、参加料は大会当日の朝、受付にて徴収するため、忘れずに持参すること。

8. 申込方法 エントリーは、NANS web 登録サービス<https://nishi-nans2lv.com/>を用いて行う

(参加団体用マニュアルを当連盟 HP に掲示するのでそれを参照しつつエントリー作業を行ってください)

なお、エントリーと別に団体総括申込書（HPにデータを掲載）を捺印の上、Eメールに添付して提出すること。

9. 申込場所 **m a i l tohokugakuren.record@gmail.com**

件名は「東北学連春季競技会申込」と明記すること。

10. 申込期日 **2022年3月23日（水）18:00**

エントリーデータは下記のメールアドレスに送付すること。

メールアドレス：tohokugakuren.record@gmail.com

※申し込み期限にデータが揃っていない場合はいかなる理由でも参加を認めない。

※締め切り日中にエントリー完了のメールを送る。メールがない場合は15. お問合せまで早急に連絡をすること。

11. 競技規則 2022年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申合わせ事項による。

12. 各種届出 ①不出場届

大会当日、やむを得ず出場しない場合は、不出場届を招集開始時間までに器具庫付近の競技者係に提出すること。

②他種目同時出場届

出場種目の時間帯が重複し、後の種目の招集が不可能な場合は、他種目同時

出場届を招集開始1時間前までに競技者係に提出すること。

③リレーオーダー用紙

リレーに出場するチームは招集開始1時間前までにオーダー用紙を競技者係に提出すること。

13. 注意事項

- 1) アスリートビブスは、2022年度配布の学連登録番号のものを使用する。
但し、3000m、5000m、10000m、3000mSCに関しては通しのアスリートビブスを使用する。また、高校生、一般に関しては、ナンバーを再振り分けするので、スタートリスト確認後アスリートビブスを各自準備すること。
- 2) 大会当日のエントリーは一切受け付けない。
- 3) 競技場は全天候であるので、スパイクのピンは9mm以下を使用する。
但し、走高跳・やり投は12mm以下とする。
- 4) 投てき競技は重さ別に競技を行い、各々の重さ別で順位を決定する。
- 5) 器具破損の場合はその競技者の所属する大学より徴収する。競技中及び練習中に器具を破損した場合は速やかに大会本部まで申し出ること。
- 6) 参加者の競技中の発病・負傷に対して主催者は応急処置以外の責任は負わない。ただし、2022年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。
- 7) 不正スタートは1回で失格となるので、注意すること。
- 8) 競技用具は、競技場備え付けのものを使用し、個人の器具を持ち込んではない。ただし、投てき物に関しては一人原則2個まで持ち込み可とし、個人のものを使用することができる。棒高跳用ポールについても個人のものを使用することができる。
- 9) 三段跳において、踏切板から砂場の近い方の端までの距離を男子は11m、女子は8mとり、競技を行う。ただし、競技者のレベルに合わせて審判長が判断し、男女ともに砂場までの距離を変更する場合がある。
- 10) 高校生は必ず引率責任者を同伴とすること。
- 11) 5000m、10000mに関しては、最後の1周までに下記のタイムに達した場合、その場で打ち切りとする。
男子5000m・・・17分30秒
女子5000m・・・19分00秒
男子10000m・・・36分00秒
- 12) 男女800mはエントリー人数によって1レース9人以上で行う場合が

ある。

<コロナ感染症対策>

- ① 各大学で参加するチームスタッフ全員・関係者の健康管理を大会開催2週間前から大会終了後2週間まで行う。具体的には体温チェックと体調を確認する(別紙による)。
- ② 大会期間中、毎日、競技会開始1時間前までに参加者及びチームスタッフが全員健康であることを書面(別紙)で大会本部に提出する。
- ③ 万が一、健康観察期間にコロナ感染症が発症した場合には、東北学生陸上競技連盟に報告し、該当者の健康チェックシートの提出、大会当日の行動調査を行い、感染拡大を防止する。連盟は関係行政機関の要望に応じて個人情報を含む健康管理関係書類を提出することがあるので、各大学においては大会終了後も約1ヶ月を目処に保管し、要請に応じて速やかに提出できるようにしておくこと。
- ④ スタンド(メイン・サイド・バック)での大声を出しての応援、および集団応援は認めない。
- ⑤ チームスタッフが競技者にアドバイスをする際は、マスク着用を義務づける。
- ⑥ コロナ感染症対策により、競技方法が通常と異なることがある。競技注意事項等の確認を必ず行うこと。
- ⑦ チーム関係者以外(一般)の観戦は認めない。

- 14.その他
- ① 主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
 - ② 大会の映像・写真・記事・個人記録などは、主催者及び主催者が承認した第三者が、大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。
 - ③ 大会の映像は、主催者の許可なく第三者がこれを使用すること(インターネット上において画像や動画を配信することを含む)を禁止する。

15. お問い合わせ 東北学生陸上競技連盟 事務所
〒983-0803 宮城県仙台市宮城野区小田原1-5-37
メゾンドール・ヘンミ1F

mail tohokugakuren2992@gmail.com

担当：幹事長 大和田 天空